【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】平成18年1月5日(2006.1.5)

【公表番号】特表2005-506327(P2005-506327A)
【公表日】平成17年3月3日(2005.3.3)
【年通号数】公開・登録公報2005-009
【出願番号】特願2003-526886(P2003-526886)
【国際特許分類】
Ｃ０７Ｃ 317/14 (2006.01)
Ａ０１Ｎ 25/04 (2006.01)
Ａ０１Ｎ 25/12 (2006.01)
Ａ０１Ｎ 25/14 (2006.01)
Ａ０１Ｎ 37/18 (2006.01)
Ａ０１Ｎ 41/10 (2006.01)
Ａ０１Ｎ 43/36 (2006.01)
Ａ０１Ｎ 43/38 (2006.01)
Ａ０１Ｎ 43/40 (2006.01)
Ａ０１Ｎ 43/42 (2006.01)
Ａ０１Ｎ 43/84 (2006.01)
Ｃ０７Ｃ 235/06 (2006.01)
Ｃ０７Ｄ 209/08 (2006.01)
Ｃ０７Ｄ 209/44 (2006.01)
Ｃ０７Ｄ 215/08 (2006.01)
Ｃ０７Ｄ 217/06 (2006.01)
Ｃ０７Ｄ 295/18 (2006.01)
【ＦＩ】
Ｃ０７Ｃ 317/14
Ａ０１Ｎ 25/04 １０１
Ａ０１Ｎ 25/04 １０２
Ａ０１Ｎ 25/12
Ａ０１Ｎ 25/14
Ａ０１Ｎ 37/18 Ｚ
Ａ０１Ｎ 41/10 Ａ
Ａ０１Ｎ 43/36 Ｂ
Ａ０１Ｎ 43/38
Ａ０１Ｎ 43/40 １０１Ｐ
Ａ０１Ｎ 43/42 １０１
Ａ０１Ｎ 43/42 １０２
Ａ０１Ｎ 43/84 １０１
Ｃ０７Ｃ 235/06
Ｃ０７Ｄ 209/08
Ｃ０７Ｄ 209/44
Ｃ０７Ｄ 215/08
Ｃ０７Ｄ 217/06
Ｃ０７Ｄ 295/18 Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成17年9月1日(2005.9.1)
【手続補正１】

【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項２
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項２】
R^2、R^3が互いに独立して、水素、（C_1－C_6）－アルキル、（C_2－C_6）－アルケニル、（C_2－C_6）－アルキニル、（C_3－C_9）－シクロアルキル、（C_3－C_9）－シクロアルケニル、（C_1－C_6）－アルキル－（C_3－C_9）－シクロアルキル、（C_1－C_6）－アルキル－（C_3－C_9）－シクロアルケニル、（C_2－C_6）－アルケニル－（C_3－C_9）－シクロアルキル、（C_2－C_6）－アルケニル－（C_3－C_9）－シクロアルケニル、（C_2－C_6）－アルキニル－（C_3－C_9）－シクロアルキル、（C_2－C_6）－アルキニル－（C_3－C_9）－シクロアルケニル、直鎖又は分枝$[O-C(R^6)_2]_w-[O-C(R^6)_2]_x-R^6$（最後に記載された１２個の基は、シアノ、ニトロ及びハロゲンからなる群より選ばれるｖ個の基によって置換されている）、アリール（これは、シアノ、ニトロ、ハロゲン、（C_1－C_6）－アルキル－$(D)_p$及びハロ－（C_1－C_6）－アルキル－$(D)_p$からなる群より選ばれるｖ個の基によって置換されている）であるか、又は
R^2及びR^3は、それらが結合している窒素原子と共に、酸素及び窒素からなる群より選ばれるｍ個のヘテロ原子を含む５又は６員の、飽和、部分的に又は完全に不飽和の環を形成し、この環は、シアノ、ニトロ、ハロゲン、（C_1－C_6）－アルキル－$(D)_p$及びハロ－（C_1－C_6）－アルキル－$(D)_p$からなる群より選ばれるｖ個の基によって置換されており；
R^7は、水素、（C_1－C_4）－アルキルスルホニル、ハロ－（C_1－C_4）－アルキルスルホニル、フェニル、ベンゾイル又はフェニルスルホニルであり、最後に記載された３個の基は、（C_1－C_2）－アルキル、ハロ－（C_1－C_2）－アルキル、（C_1－C_2）－アルコキシ、ハロ－（C_1－C_2）－アルコキシ、ハロゲン、シアノ及びニトロからなる群より選ばれるｖ個の基によって置換されており；
Ｙは、Ｏ、Ｎ－Ｈ、Ｎ－（C_1－C_6）－アルキル、ＣＨR^5及び$C(R^5)_2$からなる群より選ばれる二価単位であり、そして
Ｚは、Ｏ、Ｓ、SO_2、（C_1－C_6）－アルキル、ＣＨR^6又は$C(R^6)_2$からなる群より選ばれる二価単位である、
請求項１に記載の化合物。